

統合小学校と統合中学校の使用する校舎に対する御意見（第7回検討委員会終了後）

【別 紙】

※赤字が第7回検討委員会での変更部分

団体名	統合小学校		統合中学校		御意見
	福光中部	福光東部	福光	吉江	
福光東部小学校教育後援会		○		○	<ul style="list-style-type: none"> ・福光東部小学校のほうが災害に強い。また、2階建てでコンパクトであるので、ランニングコストがかからない。 ・校舎は長期間使用し、莫大な経費がかかるので、ランニングコストも考慮すべき。
福光中部小学校教育後援会	○		○		<ul style="list-style-type: none"> ・特別支援学級を含めた必要教室数を考えると、福光中部小学校のほうが余裕がある。子どもたちのことを考えると、大きな学校でのびのびと教育することが望ましい。 ・福光中部小学校であれば、運動会や学習発表会等で保護者が集まるときに、近くの駐車場が利用できる。 ・中学校についてはあまり話さなかったが、福光中学校を残してほしいという意見があった。
福光南部小学校教育後援会	○			○	<ul style="list-style-type: none"> ・小・中学校を福光地区が吉江地区のどちらか片方の校区に寄せると、住民感情から地域の分断を招く。福光地域全体で学校に協力できる体制を作ることが必要なので、福光地域全体の発展を考え、両地区に1校ずつ配置し、地域全体のバランスを取ることが一番よい。 ・中学校に関しては、利便性が高く建設年次が新しい吉江中学校がよい。 ・小学校に関しては、改修が終了してから間もなく、広くて教室数に余裕がある福光中部小学校がよい。
福光中部小学校 P T A	○			○	<ul style="list-style-type: none"> ・福光中部小学校は大規模改修から年数が浅く、グラウンドも改修されている。また、統合小学校の全校児童数を考慮すると、福光中部小学校のほうが支援学級のスペースが十分に取れ、余剰教室も確保できる。 ・中学校に関しては、福光地域だけでなく、今後の南砺市全体のことを考えた。そうであれば、南砺市の中心に近く、かつ、福光駅からのアクセスも良好で、将来的な統合校にもなりうる吉江中学校を使用することが望ましい。
福光南部小学校育成会	○		○		<ul style="list-style-type: none"> ・福光中学校区在住の子どものほうが多く、もともと通う中学校がある地域を選んだケースが多かったと考えられる。 ・福光中学校を推す意見として、「立地が良く、駐車場も広い。また、福光体育館もあって便利であり、交通面も安全」というものがあった。 ・吉江中学校を推す意見として、「公共交通機関を利用した通学の場合、吉江中学校のほうがメリットが大きい」というものがあった。
福光東部小学校育友会		○		○	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校、中学校ともに片方の校区にあったほうが良い。 ・お互いの校舎に大きな差はないため、将来的な交通の便などの利便性を考慮し、福光東部小学校と吉江中学校とした。
福光中学校 P T A	○		○		<ul style="list-style-type: none"> ・大規模改修から年数が浅い福光中部小学校のほうがよい。 ・近いほうがよい。
吉江中学校 P T A		○		○	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校と中学校を別々の校区に配置するメリットをあまり感じられない。
福光どんぐり保育園保護者会	○		○		<ul style="list-style-type: none"> ・福光中部小学校、福光中学校ともに校舎のキャパシティに余裕がある。また、運動会や学習発表会のときに、駐車スペースを広く確保できる。 ・福光中部小学校は大規模改修工事やグラウンド改修をしたばかりなので、設備面としてもよい。 ・交通量の面でも福光校区のほうが安全。また、今後の更なる子どもの減少を考えると、小学校と中学校を同じ校区にして、児童生徒が一緒に通学できるほうが安心。 ・近年は豪雨やゲリラ雷雨が頻繁に起こるようになっており、洪水ハザードマップの浸水想定区域も考慮した。
福光南部あおぞら保育園保護者会	○		○		<ul style="list-style-type: none"> ・自宅から近い学校を選んだと考えられる。 ・きょうだいの送迎がスムーズにできるように、小学校と中学校を同じ校区にしてほしいという意見があった。 ・福光中部小学校と福光中学校に関しては、「周辺に体育館があって活用しやすく、校舎の面積や駐車スペースも広い」という意見もあった。

統合小学校と統合中学校の使用する校舎に対する御意見（第7回検討委員会終了後）

【別 紙】

※赤字が第7回検討委員会での変更部分

団体名	統合小学校		統合中学校		御意見
	福光中部	福光東部	福光	吉江	
福光東部かがやき保育園保護者会		○		○	・アンケートを実施。結果は、小学校は福光東部小学校43名・福光中部小学校7名・どちらともいえない13名、中学校は吉江中学校46名・福光中学校5名・どちらともいえない12名だった。 ・小学校と中学校を別々の校区に配置したほうがよいのではないかという意見もあったが、アンケート結果でいうと、福光東部小学校と吉江中学校を使用したという意見が多かった。
福光青葉幼稚園保護者会	○			○	・アンケートを実施。結果は、小学校は福光中部小学校が15票・福光東部小学校が7票、中学校は吉江中学校が19票・福光中学校が8票だった。 ・ほかの団体とおおかた同じ意見だが、校舎内のエレベータの有無や、トイレの洋式化の状況などを判断材料とした人もいた。 ・最終アンケートを実施したところ、意見を変更した人が9人いた。結果として、「福光中部小学校と吉江中学校」が40%、「福光東部小学校と吉江中学校」が33%、「福光中部小学校と福光中学校」が18%だった。 ・「福光中部小学校と吉江中学校」が一番多かったことに変わりはないが、「福光東部小学校と吉江中学校」に意見を変えた人が多かった。理由としては、「地震に対する安全性がより高く、維持管理面でも効率的であること」、「吉江地区の子どもの数が一番多いこと」、「クマの被害を考慮した」といったものがあつた。
喜志麻保育園父母の会	○		○		・アンケートを実施。「小学校と中学校を同一の校区に集約するパターンと、福光中学校区に1校と吉江中学校区1校の分散パターン、どちらがいいか」という設問に対しては、集約配置パターンが25票、分散配置パターンが13票だった。 ・集約配置が良いとした人のなかでは、福光中学校区が15票、吉江中学校区が10票だった。 ・分散配置が良いとした人のなかでは、「福光中部小学校と吉江中学校」が10票、「福光東部小学校と吉江中学校」が3票だった。 ・福光東部小学校に進学する子どもが半分以下なので、どうしても福光中学校区の意見が多くなる状況
福光地域づくり協議会					・中学校の意見はまとまらなかった。 ・小学校については、「大規模改修とグラウンド改修もされている福光中部小学校が良い」という意見や、「特別支援学級を考慮すると、教室数にゆとりがあつたほうが良く、その点でも福光中部小学校のほうが望ましい」という意見もあったが、最終的に意見はまとまらなかった。
南砺市商工会福光支部青年部	○			○	・地域住民の意見を大事にして決めていただきたいというスタンスは変わらないが、部員にアンケートを実施した。11人から回答があり、小学校は9人が福光中部小学校、中学校は8人が吉江中学校を選んだ。 ・福光中部小学校を選ばれた理由としては、長寿命化工事が終わったばかりであり、校舎が広いので教室を利用しやすいのではというものがあった。 ・吉江中学校を選ばれた理由としては、駅に近くて交通の便がよいことや、一定数の子どもたちが鉄道を利用し、高岡市内の学習塾やクラブチームに通っていることから、中学校が駅から遠くなるのは不安になることを考慮。また、人が集まりやすい場所であり、将来的なまちづくりを考えたときに、そのような場所に教育機関を残したほうがよいという意見もあった。
福光スポーツ協会	○			○	・住民感情も当然あると思うので、その点を考慮
南砺市文化協会福光支部	○			○	・住民感情も考慮 ・福光中部小学校は広く、大規模改修から年数も浅いので、今後も使っていくべき。 ・中学校は、建設年度が新しく、今後の維持管理の面で吉江中学校が良い。
南砺市主任児童委員	○			○	・小学校は、大規模改修から日が浅く、教室数も多い福光中部小学校がよい。 ・中学校は、9年間で両方の校区を経験してもらえたら良いという点と、住民感情の点でも、吉江中学校が良い。